

EST

表面サイズ度テスター

紙、板紙の接着、印刷、コーティング性能の予測



利点

- 測定
 - 表面サイズ度
 - 表面疎水性と
 - 表面細孔性
- 予測
 - 接着性
 - 印刷性と
 - 塗工性
- 高い正確性、信頼性、再現性
- 簡便なハンドリング
- 持ち運び可能



ユーザー

- 薬品メーカー
- 紙、板紙メーカー
- 紙、板紙コンバーター
- 大学、研究機関



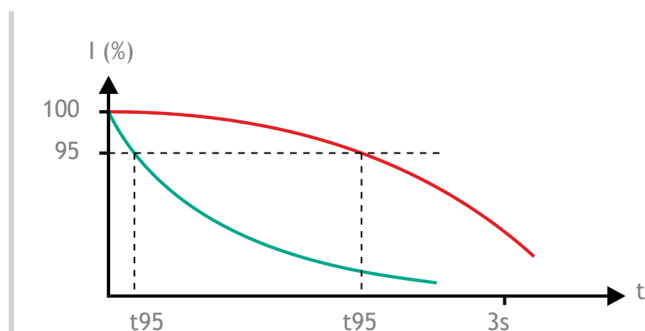
伝統的に、紙、板紙のサイジング、細孔性は標準法によって試験されています。例えばサイジングはコップ法、細孔性はガーレー法があります。必要なすべてのパラメーターは合意された仕様の範囲内でも、コンバーティングの問題が発生することがよくあります。この場合、前述の標準試験機では、これらの問題の理由を特定するのに役立ちません。これと比較して、EST12 Surface & Sizing Tester は、コンバーティングプロセスに関連するパラメーターである表面疎水性/表面サイジングおよび表面細孔性を測定します。

基礎原理

表面のサイジングと表面の多孔性は、紙やボード表面への液体の浸透を決定します。どちらのパラメータも完成品の品質に直接影響するため、これは接着、印刷、コーティングのプロセスに関連しています。たとえば、紙製品の表面の細孔構造または表面のサイズが変換プロセスの設定に適合しない場合、問題は接着性の低下または印刷結果の低下である可能性があります。EST は、これら2つの重要な表面パラメータを測定します。これにより、加工プロセスと生産品質を最適化することができ、費用と時間を節約し、完成品の品質の変動を減らすことができます。小型軽量で持ち運びが簡単で、特に化学薬品会社にとって利点です。

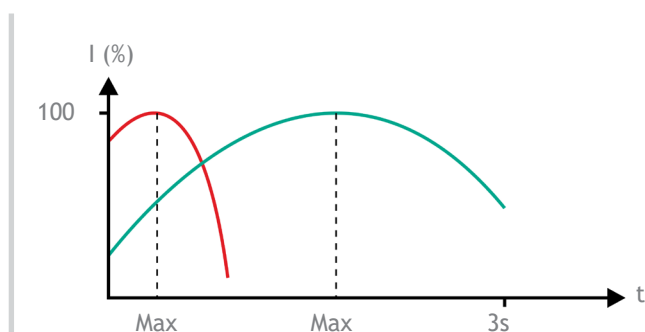
EST 測定結果

表面細孔性評価のための試験液 "水 + IPA"



- 赤の曲線 より狭い細孔構造
 (試験液のより遅い浸透)
- 緑の曲線 より広い細孔構造
 (試験液のより速い浸透)

表面サイジング/疎水性評価のための試験液 水



- 赤の曲線 より低い表面サイジング/低い疎水性な材料
 (浸透がより速い)
- 緑の曲線 より高い表面サイジング/より疎水性な材料
 (浸透が遅い)

利用範囲

研究開発
プロセス最適化
生産の再摘果
受け入れ管理
品質保証
トラブルシューティング
クレーム管理
ベンチマーク

材料

紙
板紙

結果

表面サイジング/疎水性(注目値:MAX)
表面細孔性(注目値:t95)

技術的データ

装置寸法	25 x 14 x 25 cm (H x W x D)
装置重量	約 4 kg / 8.8 lbs
電源	100-240 VAC, 50/60 Hz
サンプルサイズ	75 x 50 mm
測定周波数	1 MHz, 2MHz 選択

ソフトウェア

Emtec Measurement System EMS



emtec Electronic GmbH
Gorkistraße 31
04347 Leipzig
Germany

+49 341 24570 99
+49 341 24570 90
info@emtec-electronic.de
www.emtec-electronic.de

